

どうぶつこうえんニコース



No.68

2008

夏



千葉市動物公園
Chiba Zoological Park

Topics

トピックス 動物と私……(25)



財団法人千葉市動物公園協会
理事長 小川 信 正

この春に縁あって、千葉市動物公園にお世話になることになりました。

今回改めて「動物と私」ということについて、人生を振り返ってみますと、一番に思い返されるのが、幼い頃捨て猫を見つけるたびに連れて帰り、親に叱られていたことが思い出されます。

単に可愛いと思って連れて帰ったのか？ 捨てられていて可哀相と思っていたのか？ あるいは単なる興味本位のものだったのか？ 今もよくわかりません。

御蔭で子猫達の世話をすることになり、スポットで毎日牛乳を飲ませたり、清掃をしたり大変さを実感する反面世話をする度になつてくるので一層愛情を込めて接し、嫁ぎ先が決まったときは悲しい思いをしたものでした。

さて、今の楽しみといえば今年5歳になる孫の成長

を見守ることですが、人間同士の付き合いも希薄になっており、最近では「他人を思いやる」という言葉が死語のように思われるような痛ましい事件が多く報道されるこの時代に「孫に人への思いやりをどう伝えたらよいのだろう」と思ったとき、動物との触れ合いの中で自然に「命あるもの」への思いやりを育ませたいと考えていますが、自然も少なくなってきた現代ではそうした機会も少なくなっていて、そう簡単ではないと感じております。

そこで子ども動物園でモルモット等の小動物に触れることから始めさせたいと思っています。

今、私も動物園に展示されている動物の名前を親しみながら早く覚えるとともに、来園された全ての方々楽しんでもらえる動物公園になるよう頑張っていますので、ご来園をお待ちしております。

目次

CONTENTS

表紙【ハイロコクジャク】	①
トピックス【動物と私……(25)】	②
プレーリードッグ	③
アカハナグマのエンリッチメント	③
特集【小鳥のさえずり学習】	④
動物公園の動物【フサオマキザル】	⑥
動物公園の植物③【ジンチョウゲ】	⑥
動物公園日誌から【'08.1/1~'08.3/31】	⑦
裏表紙【コツメカワウソ】	⑧
サポーター会員募集のお知らせ	⑧
Information	⑧

表紙の動物説明 ハイロコクジャク

キジ目の分類は、細かく分けると3科4亜科2族74属266種にも及びます。さて、ハイロコクジャクの位置づけはというと、キジ目キジ亜科キジ族コクジャク属ハイロコクジャク種となります。さらに、ハイロコクジャク種は4亜種に分けられています。当園で飼育されているハイロコクジャクは、国内の動物園で累代繁殖を重ねた個体を寄贈して頂いた個体ですのでどの亜種かまでは不明です。コクジャク属は、7種が東南アジアに分布しており、コクジャク属の中でも最も分布域が広くインド北東部からベトナム中北部、雲南の低地から海拔約1,200メートルの熱帯常緑林に生息しています。海南島に生息する亜種は、小型で4亜種の中でも褐色の度合いも濃く見えます。

追記ですが、動物にはベルグマンの法則というのがありまして哺乳類のシカの例を挙げますと、南のヤクシカと北のエゾシカを比べてみると明らかに南のヤクシカの方が小型です。これは、ハイロコクジャクの4亜種にも当てはまると思います。

小林 正典 (Masanori Kobayashi)
撮影：宮川 千尋 (Chihiro Miyakawa)

動物飼育数

平成20年4月末現在の飼育数

Classified number of animals
as of 30.Apr.2008

哺乳類	66種	453点	両生類	1種	2点
鳥類	75種	333点	魚類	1種	2点
爬虫類	7種	32点	総計	150種	822点

草原のイヌの繁殖



子供達でお食事

オグロプレーリードッグ（無理に和訳すると“尾の黒い草原のイヌ”）のオスの“キヌタ”は毎年冬になるとともにとても気が荒くなります。それまではケージの網越しに頭をなでたり、背中を触ってもじっとされるままにしていますが、冬になると触るところか、網越しに噛み付かんばかりに攻撃してき

ます。つまり、この時期のエサ入れ水入れの交換は危険きわまりない作業となるのです。

この時期はプレーリードッグの交尾期にあたり、オスの睨丸も大きくなります。メスとの交尾がすんでしまうと、それまでの喧騒が嘘のおとなしくなります。今回は1月28日にはおとなしくなったので、その1~3日前に交尾が行なわれたようです。後は出産を待つだけです。

2月29日にメスが日中巣箱から出てこなかったの、出産したのだと推定しました。3月2日には巣箱の中から仔らしい鳴声が聞こえました。その後順調に育仔が進んだようで、4月4日には1頭の仔が巣箱の外に出ていましたが自力で巣箱に戻れそうもないので私が巣箱にもどしました。4月11日には仔3頭がよく巣箱から出入りするようになりました。4月16日には青草（牧草）を手を持ってよく食べるようになりました。仔はオス1頭、メス2頭で、体重は260g前後でした。現在テンジクネズミ舎の横で展示しています。母親と仔3頭の愛嬌のある姿をぜひご覧ください。

宝川 範久 (Norihisa Takaragawa)

アカハナグマのエンリッチメント

動物公園の小動物ゾーンでアカハナグマを展示しています。当園ではオス1頭・メス2頭の兄と妹を飼育しています。オスの「トラ」ちゃんは、午前中に展示しています。オスにしては穏やかな性格です。メスの「サクラ」さんと「リリー」さんは午後から展示しています。「サクラ」さんは、オスのような濃い色の体毛で、「リリー」さんは、メスらしい明るい色の体毛をしていますので、実際に御覧になると分かりやすいです。少し人見知りですが、馴れると近くに来てエサを取り、安全な場所に持って行き食べます。

アカハナグマには得意なことがあります。木登りと穴掘りです。野生では、木に登って果実を食べて、虫や幼虫や卵を掘りだして食べます。土の地面を体のどの部分を使って穴を掘るのかは御覧になって確かめて下さい。

「エンリッチメント」として、限られた展示場を魅力的に見せることは大変悩みます。タイミングよく「ハナグマがワイヤーを伝ってエサを食べる」シ



ーンの映画の撮影が入ることになりました。展示場を改良して、「サクラ」さんと「リリー」さんの練習の日々が始まりました。最初は部屋でエサを吊り下げ食べるようにしました。当園では、リンゴ・バナナ・鶏頭・ゆで卵・煮イモ・食パンなどを与えています。展示場のワイヤーを伝って行くことが難関で、警戒して近寄ることさえしませんでした。いろいろと工夫しましたが、果たして撮影日まで間に合うのでしょうか？ プレッシャーとなって申し掛かります。木登り上手の「サクラ」さんと「リリー」さん…そして、頭を抱える飼育員の運命は…

魅力的な「エンリッチメント」は改良準備中ですが、これを御覧になったお客様の喜ぶ顔が浮びます。頑張りますので、楽しみにして下さい。

千葉 茂 (Sigeru Chiba)

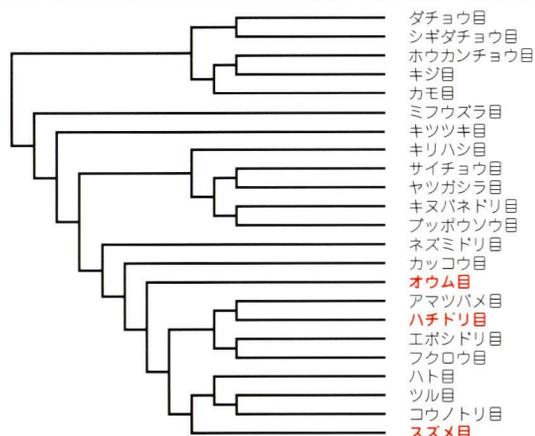
小鳥のさえずり学習

カナリアがきれいな声でさえずる（歌をうたう）ことはよく知られています。また、小鳥がよく歌をうたうということは童謡の中でもうたわれています。このように小鳥のさえずりは多くの人々に親しまれてきました。しかし、それだけでなく、世界中の多くの大学や研究機関も小鳥のさえずりに注目し、現在も研究を進めています。ここでは、小鳥のさえずりがどうしてそれほど興味深いのか、その理由の一部をご紹介します。

発声学習

鳥を含む多くの動物は鳴きますが、動物の発声には「学習性」のものとそうでないものがあります。九官鳥やオウムは「おはよう」などとしゃべります。これらの鳥がするように、聞いた音を自分の声に出すようになることを「発声学習」と言います（人のことばは、もちろん学習性です）。

人間にとっては簡単なので普段はあまり意識しませんが、このような能力は動物一般にとってはかなり特別なもののようです。多くの動物は生まれつき持っている音声だけで鳴きます。それらの音声は成長すると自然に発せられるようになります。（例えばニワトリは1羽だけで飼っていても、コケコッコと鳴くようになります）このような発声は学習性ではありません。



【図1】発声学習する鳥の仲間（Sibley）の分類

いまのところ、この「発声学習」能力を持つことが科学的に報告されている動物種はヒト、クジラとコウ

モリの一部、ゾウ、鳥類の一部です。鳥類ではスズメ目・オウム目・ハチドリ目に属する種だけがこの能力を持つとされます（図1）。チンパンジーのように賢いとされている動物でも、発声学習しない動物は、いくら教えても「おはよう」とは言いません。また、ニワトリやハトなどは鳴く鳥ですが、発声学習をしないので、いくら訓練しても「おはよう」とは言わず、みな同じように鳴きます。

しかし、九官鳥や、カナリア・ジュウシマツなどさえずる鳥の多くはスズメ目に属していて発声学習をします。ここからはスズメ目のさえずりについてわかっていることの一部を、おもにジュウシマツを例にして紹介します。



ジュウシマツ

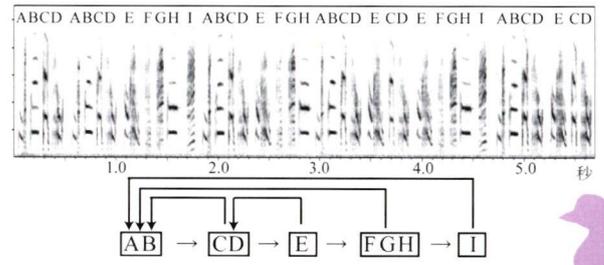
小鳥はなぜさえずるのか

多くの鳥の種ではオスだけがうたうので、歌の主な機能はメスへの求愛やなわばりを守ることだと考えられています。理由ははっきりしませんが、鳥はひとりであうたうこともあります。いずれの歌も人間の会話と違い、別の鳥に考えを伝えるものではありません。「うたう」行動には機能がありますが、歌の中身によって意味を伝えることはできません。

さえずりを「見える」ようにする

音は耳で聞きますが、目に見える形に表すこともできます。そのような表現のひとつにサウンドスペクトログラムというものがあります（ソナグラムなどと呼

音の並び方

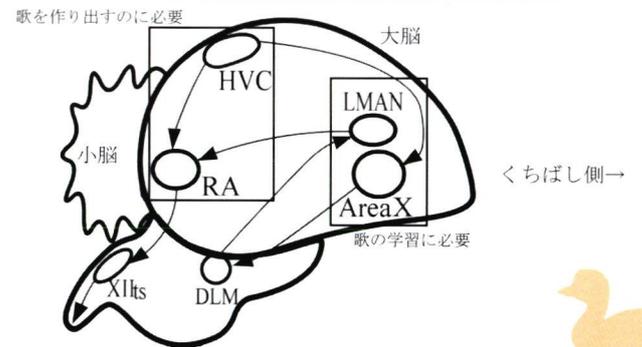


【図4】音の並び方のルール（ジュウシマツ）

図4はジュウシマツの歌のそれぞれの音に文字（A・B・C…）をつけたものです。同じ音には同じ文字を割り振ってあります。こうすると、音の並び方は複雑ですが、一定のルールに従っていることがわかります。このルールや音のパターンの数は鳥ごと、また種ごとに異なります。

さえずりのための脳の仕組み

発声学習する鳥の脳には、さえずりに関連した部分があります（図5）。このような仕組みは発声学習をしないニワトリやハトなどの脳には見られません。図に示した「LMAN」や「AreaX」は歌を学習するために必要です。また、「HVC」はさえずりの音の順番を決めるのに必要で、「RA」はそれぞれの音を作り出すことに関わるということがわかっています。

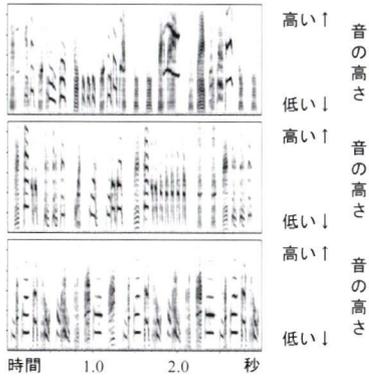


【図5】さえずる鳥（スズメ）の脳の模式図

ここまでお読みになって、鳥のさえずりと人間のことにはいくつかの共通点があることにお気づきになったかもしれません。実際に、小鳥のさえずりと人間のことばを比較する研究により、人間が「なぜ」また「どのように」ことばを話すのかを理解する手がかりが得られるかもしれないと期待されています。

理化学研究所 脳科学総合研究センター
生物言語研究チーム 関 義正 (Yoshimasa Seki)

鳥Aの歌
鳥Bの歌
鳥Cの歌

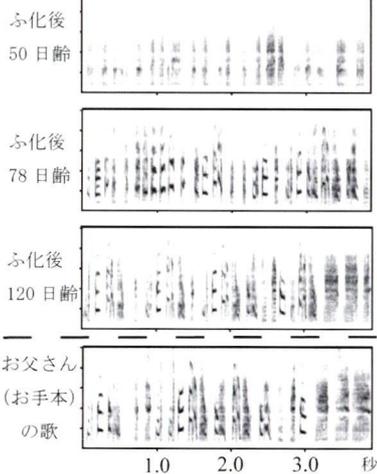


【図2】鳥ごとに異なる歌（ジュウシマツ）

ばれることもあります。図2：縦軸は音の高さ、横軸は時間を表します。音の強い部分は色が濃く表されます。動物公園の動物科学館には、このような図を作るために、以前活躍していた機械が展示されています（今ではおもにパソコンを使います）。図2を見ると、さえずりは様々な短い音がいくつも並んでできていることがわかります。また、図にすることでいろいろなさえずりを簡単に見比べられるようになります。

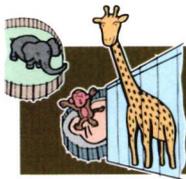
さえずりを学ぶ小鳥たち

さえずりは同じ種でも鳥（家族）ごとに違います（図2）。同じ種の鳥のさえずりに地域の方言がある場合もあります。このようなことは、それらの歌が生まれついで



【図3】ヒナの歌の発達（ジュウシマツ）

えるものではなく、聞いて学ぶ音声であるために生じます。多くの種では、ヒナはお手本（主にお父さん鳥）の歌を聞いて練習しながら、上手にうたえるようになります（図3：高橋美樹氏データ提供）。さえずりには種ごとにそれぞれ異なる特徴があります。ジュウシマツはヒナの時期に覚えた1種類の歌だけをうたいます。ナイチンゲールは100以上の歌のパターンを持ちます。カナリアは毎年新しい歌を学びます。九官鳥はさまざまな音をまねします（これらはみなスズメ目に属する鳥たちです）。



動物公園の動物

個性あふれるフサオマキサル

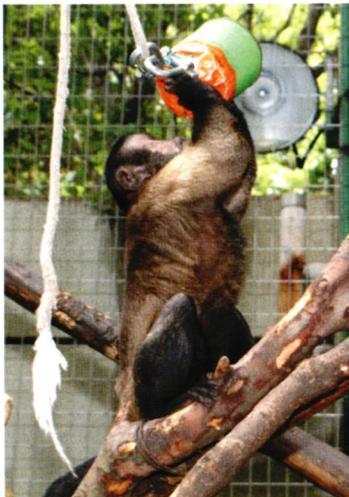
当園のフサオマキサルファミリーは全部で5頭。お父さん、お母さん、そして3頭の子どもたちです。お父さんは5頭のなかで一番大きな身体をしていて、ごつい顔付きをしています。一方のお母さんは卵形の細い顔立ちです。子どもたちは2004年と2006年に生まれたオス、そして2008年3月31日に生まれた赤ちゃんです。普段はお母さん（たまにお父さん）に背負われています。このニュースがお手元に届く頃には、ヨチヨチとおぼつかない足取りで遊びはじめていくことでしょう。



生後48日目の第3子

さて、フサオマキサルは「南米のチンパンジー」とも呼ばれる賢いサルです。アメリカでは、介助サルになるほど認知能力が高いことで知られています。そんな彼らですが、当園では、その才能はもっぱら放飼場の止まり木や遊具の破壊に発揮されます。かといって、壊れない頑丈なものあまり使ってくれません。サルとヒトの知恵比べです。

時々、屋外放飼場で穀類を入れた空き缶をロープにぶら下げます。これは、お父さんがいつも独り占め。止まり木の上で器用にバランスを取りながら、空き缶の小さな穴からおやつを食べています。一粒もこぼすことなく、上手に食べる様子に感心する反面、おこぼれを狙って下で待っている子どもたちの姿に笑みがこぼれます。



小麦を食べるお父さん

そんなフサオマキサルファミリーの個性的な様子を観察しに、来園してみませんか。

加藤 洋子 (Yoko Kato)



動物公園の植物…③2

The plants in the Zoological park

ジンチョウゲ (チョウジ)・沈丁花

(Daphne odora)



ジンチョウゲ科、ジンチョウゲ属の常緑低木です。園芸種では、フクリンジンチョウゲとシロバナジンチョウゲがあり、世界に広く分布していて、約40属、450種あります。中国原産の木で日本には室町時代に渡来し早春の花としてよく親しまれています。寒さにやや難点があるので本州（東北部以南）四国、九州で生育します。

雌雄異株で日本では雄株が多数ですが、まれに果実を付ける雌株があります。増殖は実生では難易なので増やすには挿し木でおこないます。

動物公園では730本植えてあり、3月～4月に枝の先に甘く香りの良い小さな花を10～20個咲かせます。葉は光沢があり少し厚めでしっとりして、おちついた印象を与えてくれます。高さは60cm～1mほどで、日陰～やや日陰を好み、肥沃な土壌で育ちます。日がよく当たる場所でも育ちますが、葉の色が落ち多少白っぽくなります。

剪定に耐えるので日本庭園や公園の植栽樹として多く用いられていますが、群生で植えることが多いようです。また洋式の庭にもマッチします。ジンチョウゲはミツマタ同様、繊維を多く含んでいるので、和紙の原料などに多く利用されています。

染谷 正仁 (Masahito Someya)



動物公園日誌から

From Zoological Park Diary

'08年1月1日~'08年3月31日

- 1月1日 バカ、展示場で雄雌同居を試みる 雌が雄を攻撃し雄は逃げ回る
ミナミコアリクイ、No.1(雌)、No.3(雄)同居させる 雄が雌に追尾行動
- 1月2日 アジアンゾウ(雄)、餌食いの勢いが鈍いように感じる
新春お年玉プレゼント実施
- 1月3日 ケープペンギン(1羽)、孵化
- 1月7日 ニシゴリラ、モモコ：モモタロウ親子本日より終日分離飼育する
レッサーパンダ、体重測定(風太：6,620g、チチチ：6,510g、風花：6,620g、風美：4,510g、風鈴：4,180g)
アジアンゾウ(雄)、やや食欲あがる 側頭腺にじむ 雌が雄の牙に押しされ顔に傷ができる
- 1月8日 ニシゴリラ(モモタロウ)、遊んでしまいシュートから出入りしないため、上の扉から直接出入りさせる
アジアンゾウ(雄)、側頭腺流れる(マスト?)少し荒れている 雌はそのためが興奮してほえる
- 1月9日 コジゾロヤマドリ(雄)、検疫明けキジ舎へ移動
ビーバー、昨日よりベアリングを続けるが夜間室内で暴れた様子があった 雄は近寄るが雌に威嚇され逃げていく
レッサーパンダ、風太・チチチ、ベアリング
- 1月10日 マレーバク(雄)、破傷風予防接種
- 1月12日 レッサーパンダ、風太・チチチ、ベアリング
- 1月14日 エジプトハゲワシ、ダチョウの卵割り実施
- 1月15日 ニシゴリラ、モンタとモモコを放飼場Bでベアリング(11:00~14:30)同居後、20分位してモンタがモモコを追い、逆にモモコに追いかけられる展開が20分位続く その間モンタがモモコを背中から押さき背に歯をむき、モモコが叫び声をあげるなどあったがその後は2頭離れていた
アメリカビーバー、雄が雌に威嚇され、夜間寝室に入れられないため、2頭を分けて落ち着かす
レッサーパンダ、風太：チチチ、ベアリング体重測定(風太：6,640g、チチチ：6,300g、ユウタ：5,800g、風花：6,650g、風美：4,640g、風鈴：4,370g)
- 1月16日 ニシゴリラ、モンタとモモコ、放飼場B、接触は無く離れているが割りと近い場所にいることもある
- 1月19日 ダチョウ(雌)、鎮静をかけて、右翼の傷を治療する
- 1月21日 ニシゴリラ、モンタとモモコ、ベアリング モモコ、下段でモンタを見ながら誘い歩きをする モンタは後から歩き去る
ミナミコアリクイ、No.1(雌)、No.2(雄)同居 別行動をとるが数回立ち上がったって攻撃しあう
レッサーパンダ、本日より風太、チチチ終日屋外放飼場に放飼する 風美、風鈴は新パンダ舎へ移動する
- 1月22日 ニホンリス、体重測定(No.5：258g、No.8：233g、No.9：270g)
泉谷中学校職場体験実習(7名)
- 1月25日 バカ、雄、雌の入れ替えをする入れ替え時、雌が雄を攻撃する
- 1月28日 レッサーパンダ、体重測定(風太：6,610g、チチチ：6,450g、ユウタ：5,950g、風花：6,600g、風美：5,210g、風鈴：4,870g)
- 1月29日 ニシゴリラ(モモタロウ)、体重測定(91kg)
- 1月30日 ムツオビアルマジロ、体重測定(6kg)
ミナミコアリクイ、体重測定(No.2：8.9kg、No.3：6kg)
「財団法人 日本動物園水族館協会 飼育技術者研修会」実施
- 2月1日 レッサーパンダ、風太・チチチ朝、鳴き合いが見られる マウントも見られたが交尾は不明
- 2月2日 レッサーパンダ、風太・チチチ、鳴き合い
- 2月3日 レッサーパンダ、風太・チチチ、鳴き合い 体重測定(風太：6,580g、チチチ：6,570g、ユウタ：6,010g、風花：6,610g、風美：5,410g、風鈴：5,010g)
バードウォッチング開催
- 2月4日 マンドリル、本日より、雄雌朝から同居し、収容時に別居するようにする
- 2月7日 マレーバク(仔)、破傷風予防接種
- 2月11日 ミナミコアリクイ、No.1、No.3同居No.1がNo.2を追尾し2頭でレスリング状態じゃれあう
- 2月12日 レッサーパンダ、風太・チチチ交尾(9:30~10:00)
カリフォルニアアシカ(雄：仔)、アクアワールド大洗へ搬出
動物脱出訓練実施
- 2月17日 エジプトハゲワシ、ダチョウの卵割り実施
- 2月18日 レッサーパンダ、風花・風美・風鈴ベアリング 風花と風美は10秒くらい争うがその後問題なし
- 2月19日 ミアキャット(仔)、5頭マイクロチップ埋め込み
- 2月25日 ハゴロモツル(雄)、広島市安佐動物公園より新着
- 2月29日 オグロプレーリードッグ(雌)、妊娠の可能性のある個体、巣箱に入り出てこない
- 3月3日 レッサーパンダ、体重測定(風太：6,250g、チチチ：6,740g、ユウタ：6,290g、風花：6,760g、風美：6,300g、風鈴：5,780g)
- 3月4日 ニシゴリラ、放飼場Aのケヤキと丸太の間に渡したロープに回転式給餌器を設置し、中にレーズンやペレット、落花生を入れるが使用しない 砂場に落花生を入れると探して食べる
- 3月5日 ニシゴリラ(モモタロウ)、給餌器を少し触る ロープを揺らして回す

3月6日

カオムラサキラングール(雌)、朝、死亡していた



3月7日

シタツガ(1頭)、繁殖

ハイロコクジャク(雌)、死亡

3月8日

ハシビロコウの卵標本、盗難にあっているのを発見

3月9日

ヘビクイワシ、朝、卵より離れて座っていた 確認すると破卵していた
ワンポイントウォッチング(カヤネズミ)

大人もできる飼育体験実施

3月10日

オグロプレーリードッグ、巣箱より仔の鳴き声が聞こえる

レッサーパンダ、体重測定(風太：6,250g、チチチ：6,750g、ユウタ：6,360g、風花：6,660g、風美：6,350g、風鈴：5,800g)



3月12日

トナカイ(雌)、秋田市動物園より新着

オジロワシ、午後より巣に座ったので、抱卵の可能性ある

3月13日

アカミミコンゴウインコ(雌)、死亡

3月17日

エンペラータマリン(雄)、ビッグミマーモセット(雌)、静岡県日本平動物園へ搬入

ビッグミマーモセット(雌)、静岡県日本平動物園より搬入

レッサーパンダ、風花と風美・風鈴の間で競争があった

3月18日

大人もできる飼育体験実施(2回目)

3月19日

ケープペンギン(雌)、午前、午後とも鳴き声がする

3月21日

マレーバク・バックヤードツアー実施

3月22日

クイズラリー開催

3月23日

ミアキャット(雌)、死亡

3月24日

モウコノウマ、破傷風予防接種



3月25日

フタコブラクダ(雄)、新着

キクユコロブス、朝、舎内で交尾

3月27日

セスジクスクス(雄)、死亡

3月28日

スローリス(雄1、雌1)、富山市ファミリーパークより新着

3月30日

ケープペンギン(1羽)、孵化

3月31日

フサオマキザル(1頭)、繁殖

ショウガラゴ(3頭)、繁殖(展示：1頭、バックヤード：2頭)

浅野 洋之(Hiroyuki Asano)

編集後記

3~4月にかけて園内では、新しい命の誕生がありました。また、GW中にも子ども動物園のロバに5年振りに子どもが産まれました。そして今の動物公園は、五月晴れの下、遠足で訪れた子どもたちのにぎやかな声が響き渡っています。世の中は、連日明るい話題が少ないですが、新緑から深緑へ移行行く動物公園で、ぜひ、この子どもたちの生気を浴びながら散策を楽しんではいかがでしょうか。

次号では、動物の赤ちゃんの記事をご提供する予定をしています。どうぶつこうえんニュース編集委員



コツメカワウソ

動物取扱業者標識	
①氏名または名称	千葉市
②事業所の名称	千葉市動物公園
③事業所の所在地	千葉市若葉区源町280
④動物取扱業の種別	展 示
⑤登 録 番 号	第50015号
⑥登 録 年 月 日	平成19年7月30日
⑦有効期間の末日	平成24年7月29日
⑧動物取扱責任者	飼育課長 小林 正典



サポーター会員募集

(財)千葉市動物公園協会では、動物に関する知識と動物愛護の精神を普及することを目的に「サポーター会員」を募集いたします。

年会費（入会日～翌年入会月末） 個人会員 **1,000**円（1口）
法人会員 **10,000**円（1口）

オリジナルグッズプレゼント♪ サポーターズデイに無料ご招待！

お問い合わせは ☎**043-252-1111**



Information

平成20年6月・7月・8月の 催し物一覧

- ★ 6月15日(日) ワンポイントウォッチング(クロザル)
- ★ 6月28日(土) Zooキッズデー(事前申し込み制)
- ★ 7月23日(水)～25日(金) サマースクール
(事前申し込み制)
- ★ 8月9日(土)・14日(木) 夏休みの宿題に役立つ動物のお話
- ★ 8月23日(土) Zooキッズデー(事前申し込み制)

駐車場料金 減免のお知らせ

平成20年1月1日より下記の手帳をお持ちの方の普通車の駐車料金が免除になりました。

- 身体障害者手帳
- 精神障害者保健福祉手帳
- 療育手帳

お入りになる際、料金所インターホンでお伝えください。

どうぶつこうえんニュース第68号
平成20年6月1日発行

編集
発行

千葉市動物公園 <http://www.city.chiba.jp/zoo/>
財千葉市動物公園協会 <http://www.chibazoo.net/>
〒264-0037 千葉市若葉区源町280番地 280 Minamoto-cho Wakabaku Chiba-City Japan.

〔総合案内〕 ☎ 043-252-1111